

# 第15回広島西リトルシニア会長旗争奪フレンドシップ野球大会

## 【競技要項】

- 1 この大会は特別規定を定め、関西連盟大会規定及び特別規則に基づき実施します。
- 2 試合形式等
  - ① 今大会は投球数制限を適用する。(1日90球・2日間130球)  
※別紙ガイドライン参照
  - ② 試合は7回とする。ただし、決勝戦を除き 4回以降10点差・5回以降7点差をもってコールドゲームを採用する。
  - ③ 1日目のリーグ戦は、6球場1位チームの中より勝ち点の多いチームが準決勝進出することができる。
  - ④ コールド勝ち→4点 勝ち→3点 同点→1点 負け→0点
  - ⑤ 勝ち点が同点の場合は、得失点差→最小失点→最多得点→本部で抽選の順で準決勝進出チームを決定する。
  - ⑥ 1日目は試合時間 1時間50分制 とし新しいイニングに入らない。  
7回終了時に同点の場合は引き分けとする。  
準決勝及び決勝戦は、2時間制とし、7回終了時に同点の場合は決着がつくまでタイブレイク(1アウト満塁)を行う。
  - ⑦ 次試合チーム主将は、前試合4回終了後メンバー表、試合球3球投球数確認シートを本部に提出し審判員(または本部役員)立会いの下で攻守を決定する。  
本大会の試合球は各チームから、試合毎に3球用意をお願いします。(メーカーは問いません)
  - ⑧ 各会場のグラウンドルールは試合前に各会場の審判員より説明する。  
1日目の試合前は全試合サイドノックとする。  
準決勝及び決勝戦は、シートノックは7分間とする。
  - ⑨ 次試合のチームの先発バッテリー1組に限り前試合4回終了時【メンバー表交換終了後】からブルペンで投球練習することができる。  
ポールボーイは各チーム2名をお願いします。
  - ⑩ ローゼンは両チームが用意して下さい。【感染防止対策】
  - ⑪ 試合前、試合後のグラウンド整備は両チームの選手で行ってください。
  - ⑫ 決勝戦を含む全試合終了後、30分以内で次試合を開始する。
- 3 審判方法
  - ① 1日目、審判は各チームにて行って下さい。  
※ 組合せ表に記載、確認をお願い致します。  
準決勝各1名お願いします。(1塁ベンチ1塁審判、3塁ベンチ3塁審判)  
主審・2塁審判は、広島西リトルシニアにて行います。  
決勝戦審判は、広島西リトルシニアにて行います。
  - ② 球場担当は組合せ表に記載、確認をお願いします。
  - ③ アナウンスは各チームをお願いします。
  - ④ 審判へのお茶だしは自チームで対応をお願いします。
- 4 雨天の場合はAM5:00までに連絡します。